

H30 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
1	千代川町	国営ほ場整備(桂川西工区)の促進及び雨水幹線排水路の早期供用開始について	<p>桂川西工区として、千代川町高野林区、小林区を経て、大井町並河区に及び、農地約68haの圃場整備を行っています。</p> <p>犬飼川左岸雨水排水計画により、雨水排水路の整備を計画しており、用地については、圃場整備事業の換地手法により確保していきたいと考えています。</p> <p>また、桂川西工区については、今年度、工事計画及び換地計画原案の決定に向けて、地元推進協議会並びに関係機関と連携して取り組んでいます。</p> <p>雨水排水路の整備については、事業主体である近畿農政局亀岡中部農地整備事業所と担当課である下水道課との間で協議調整を行っている。</p>	産業観光部長	①実施	桂川西工区につきましては、工事計画等について地元推進協議会、関係機関と協議を行っています。また、雨水排水路の整備については、亀岡中部農地整備事業所と下水道課と協議調整を行っています。
			<p>雨水幹線排水路については、犬飼川左岸雨水排水事業として、千代川町、大井町の一部を計画区域として、面積約76haで計画しています。雨水幹線排水路については、上流部の高野林小林土地区画整理事業との整合を図り、雨水排水計画と国営圃場整備桂川西工区の計画との調整を行いながら、雨水幹線排水路ルート、断面の検討をしています。</p> <p>今後、国営圃場整備桂川西工区内の雨水幹線排水路については、犬飼川左岸雨水排水事業として関係課の農地整備課、都市整備課と下水道課で断面やルートを協議し取り組んでまいります。</p> <p>さらに、高野林・小林土地区画整理組合や、桂川西国営圃場整備推進協議会と協議を行い、雨水幹線排水路の早期完成に向けて事業推進を行っていききたいと考えています。</p>	上下水道部長	③検討	現在、犬飼川左岸排水事業として上流部の高野林小林土地区画整理事業との整合を図り、雨水排水計画とは場整備計画との調整を行いながら、雨水排水ルート、断面について高野林小林土地区画整理組合、市農地整備課、市都市整備課、国営事業所と協議調整中であり、ほ場整備地内の雨水排水路ルート、断面が確定しましたら、更に詳細検討・設計を行い、計画を確定していく状況です。
2	千代川町	JR千代川駅の整備促進について	<p>平成24年度に「千代川駅周辺地区バリアフリー基本構想」を策定し、駅施設等のバリアフリー化を進めています。平成27年度には、基本計画を策定しており、平成28年度に東側広場が完成、京都駅側ホームの改修をJRで進めていただいた。今年度来年度において、西口および東口にスロープを設置していきたいと思ひます。また、京都駅側ホームに屋根がないため、屋根をつけていただくこと、駅の東側に券売機をつけていただくよう要望してまいりたいと思ひます。</p> <p>今年度の具体的な事業内容としては、西口のスロープ工事の実施と、東口のスロープ設置に向けた水路整備を実施する一方、スロープ設置に係る駅舎改修等のための設計業務をJR西日本に委託する予定としています。東西自由通路の設置を進める計画は、相当な費用が必要であるため、財源確保等の課題があり、整備時期は未定ですが、実現に向けて取り組んでいきたいと考えています。JR西日本がスロープ設置に係る駅舎改修と併せて、既存の跨線橋等の駅施設に二段手すりや音声音響案内施設の設置を行うとも聞いており、利便性の向上につながるものと考えます。今後の工事の進捗等については自治会をはじめJR嵯峨野線千代川駅整備促進協議会の御協力も不可欠であるので協力をお願いしたいと思います。</p>	まちづくり推進部長	①実施	<p>バリアフリー化に向けた平成30年度の市の工事については、11月19日に業者が決定し、現在西口のスロープの築造工事を中心に施工を行っているところです。また、来年度実施する予定のバリアフリー化に伴う駅施設改修工事の設計業務をJRと10月に協定締結のうえ依頼し、現在進めてもらっているところです。</p> <p>平成31年度のスロープ設置完了に向けて、今年度の工事を進める一方、来年度の予算要望等を行い取り組んでいきます。</p> <p>※11/19千代川駅東側整備促進協議会に対し工事説明</p>

H30 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
3	千代川町	国道9号「千々川橋」の拡幅改良について	<p>千々川の高野林工区については、多くの家屋移転を伴いましたが、用地地権者のご理解を得る中で用地取得を完了し、現在橋梁の下部工から工事が進められているところですが、</p> <p>現在施行中の高野林工区の改修が完了後、更に千々川の治水安全度の向上を図るためには、千々川橋の改修が不可欠であると認識しています。地元においても、この3月にも自治会、千々川改修促進委員会とで南丹土木事務所に対し要望活動をお世話になったところです。千々川橋の架け替えは千々川の治水安全度の向上とともに、合わせて歩道の整備を行うことにより、国道9号線の歩行者の安全安心の確保に繋がるという面もあります。こういったことから、亀岡市としても、下流の改修後、切れ目なく千々川橋の改修工事が進められるように事前の準備、検討、設計等の取り組みをいただくことを望むところです。しかし、国道9号は地域の根幹を成す重要な交通軸ですので、迂回路の確保が必要となっています。国道沿線には店舗等が張り付いているので、迂回路設置が困難であるなどの課題もあります。こういったことも、地域とともに認識する中で、理解・協力を得ながら、本市としても地域と一緒に連携して、京都府並びに国交省に対して架け替えを強く要望していきたいと思っております。</p>	まちづくり推進部 事業担当部長	④要望	<p>本年8月22日におきまして、千代川町自治会及び高野林・小林土地区画整理組合により、国土交通省京都国道事務所長へ国道9号の千々川橋を含めた歩道整備の要望活動をいただいたところです。本市としても、市長同席のうえ副申させていただきました。</p> <p>引き続き、国土交通省と京都府へ架け替えを強く要望してまいります。</p>
4	千代川町	<p>【質問事項等】 千々川改修工事について 下流域の整備が進んでいるが、千々川橋辺りで水が詰まってしまうと浸水する可能性がある。市としてはどう考えているのか。</p>	<p>現在、下流域の整備が進んでおり、水捌けが良くなることは確かです。しかし、一定量を超えると溢れてしまい、上流域周辺が水に浸かる可能性が出てきます。亀岡市としては重々認識しており、国に対して千々川橋の架け替えを要請していきたいと思っております。千々川橋の架け替えについては迂回路が必要になり、周辺店舗等と調整をしなければなりません。しかし、今の段階では国道9号の大井町の若宮橋の架け替えを行っています。こちらは大井町南部区画整理事業が完了する前に架け替えを行わなければ迂回路が作れなくなるので急遽要請したという経過があります。国としては、同じ路線で2箇所の工事は行わないだろうと想定されるが、なるべく早く整理が着くよう要請していきたいと考えています。</p>	市長 (まちづくり推進部)	④要望	こん談会での回答のとおりです。
			<p>今年度は橋梁の上部工を行うと聞いています。平成16年の台風の際、小学校のグラウンドが荒れたため、北ノ庄を優先的に改修しました。先行的に暫定改修がされました。</p> <p>治水能力が向上したことにより、災害がなくなったのではないかと考えています。国道9号の千々川橋改修と認識していますが、早期の改修を要望してまいります。</p>	まちづくり推進部 事業担当部長	④要望	こん談会での回答のとおりです。
			<p>亀岡市は正式に国、府知事に要望していません。若宮橋については、区画整理事業が進んでいるので急遽要望しました。当案件は、安全安心のために市として依頼する時期を見極めて要望してまいります。そのように事前調整を行いながら進めたいと思っております。</p>	市長 (まちづくり推進部)	④要望	こん談会での回答のとおりです。

H30 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
5	千代川町	府道宮前千歳線(鳴滝工区・千原交差点)の整備促進について	本日も自治会と千代川町地域促進委員会とともに南丹土木事務所に要望を行いました。鳴滝工区は、幅員狭小で線形不良のため、通行の安全に支障が生じている状況です。事業としては、平成21年度から着手されているところであり、現在は、千々川に架かる橋梁2基の架け替えと一部付替え工事と道路築造工事を実施頂いています。当初完成は平成30年度という話があったが、補助金の関係もあり、明確には示されていません。今年度は道路築造工、橋梁上部工を予定していると聞いており、今後発注予定です。また、千原交差点改良については、現時点で買収が完了している用地により、暫定交差点として供用すべく、京都府により準備頂いています。現在、暫定供用に向け、京都府公安委員会及び国土交通省と協議を進められているため、協議完了次第、今年度中に工事発注する予定と聞いています。今後、早期完成に向けた事業推進を図れるよう府道地元の皆様と引き続き、強く働きかけてまいります。	まちづくり推進部 事業担当部長	①実施	千原交差点については、京都府により今年度事業として暫定交差点供用をめざし平成31年2月に工事発注されました。一部歩道整備が出来ない箇所はありますが、今年夏ごろの供用に向け工事完成を目指すこととなっています。
6	千代川町	【質問事項等】 国の道路交付金が、国から京都府に交付されていると思う。同じように京都府から市に交付されていると思うので、その交付金を当該工事の予算として、市から補助することはできないのか。	鳴滝工区は府道であり、府道整備に対しては、国に対して補助金申請をして京都府が実施しています。亀岡市が補助金を受けているのは市道です。市道は国や京都府から補助金の交付を受けて事業実施をしていますが、補助金額は事業の3割程度です。残りは市から予算支出して市道整備を実施しているところです。その様な状況のため、鳴滝工区に予算補助をすることは出来ませんが、今後も京都府に整備促進に係る要望をしまいにしたいと考えています。	市長 (まちづくり推進部)	⑤困難	こん談会での回答のとおりです。
7	千代川町	桂川右岸道路によるR9号の渋滞緩和について	桂川西工区の犬飼川を跨ぐ橋梁については、大型機械が農地に進入するための橋梁整備計画と併せて、都市計画マスタープランにも位置付けられている桂川右岸道路での整備計画における橋梁として、圃場整備事業と道路事業で事業分担を行いながら計画を行っています。 現在については、河川管理者である京都府河川課、京都府南丹土木事務所、市の関係部課と設置位置、構造等について協議調整を行っております。	産業観光部長	①実施	犬飼川を跨ぐ橋梁については、橋梁の設置位置、占用等について、河川管理者である京都府南丹土木事務所、市の関係部課と協議調整を行っております。
			桂川右岸道路については、国道9号の渋滞緩和、また防災面でも大変効果があると認識しており、本市都市計画マスタープランにも構想路線として位置付けているところです。 川関から宇津根までの間は延長約3.5kmあり、河川を千々川、犬飼川と2箇所渡らなければならない等、大規模な事業です。こういったことから、全体構想を視野に入れる中で手戻り等が生じないよう、国営緊急農地再編整備事業(桂川西工区)と連携した道路整備を計画しています。 現在、犬飼川を渡る橋梁の架橋に向けて関係機関の協議を行っているところです。圃場整備事業により整備される犬飼川にかかる橋梁について農道橋と市道橋と規格が違うことから、市道橋として使用できるような構造になるように幅員など差額分を市が負担するという事で協議を進めています。また、国営緊急農地再編整備事業(桂川西工区)と連携しながら、橋梁の構造また架設位置について河川管理者の京都府等と協議を進めています。計画等が固まり次第、亀岡中部農地整備事業所と費用負担に関わる確約書を取り交わし、事業の着手に向けて進めてまいります。	まちづくり推進部 事業担当部長	②実施予定	こん談会での回答のとおりです。

H30 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
8	千代川町	かわいい子供達の教育環境の整備について (エアコン設置)	エアコンの設置について、小中学校のエアコン整備は早急に進めなければならないと考えています。国もエアコン設置の財政支援の見解を示しています。特に今年の気象状況から補助金の採択を待たずにエアコン設置をすべきだとの意見もありますが、多額の費用が必要になるため、財政状況を勘案しながら国庫補助等の財源確保に努める中で、計画的な整備を進めてまいりたいと思います。千代川小学校の空調整備は、実施設計は終わっていますが具体的な設置年度を現時点で示すことは困難な状況です。	教育部長	②実施予定	エアコン整備に向けて、国へ補助金要望を行い、内定を得ることができました。早期の事業実施に向け、学校現場と連携を図り、エアコン設置を進めていきたいと考えています。
			エアコンの設置については、平成30年度の3月補正で千代川小学校の分の予算確保して、夏前までに対応したいと考えています。エアコンが既に設置されている川東学園以外の17校中9校では実施設計が終わっています。今年は4校で設置を実施しています。他にトイレも3校改修します。今年の9月補正、12月補正で設計ができていない学校の実施設計を予定していて、来年度一斉にエアコン設置を実施していきたいと考えています。	市長 (教育部)		
9	千代川町	かわいい子供達の教育環境の整備について (教室不足の解消)	教室については、限られたスペースでの対応で申し訳ないと考えています。千代川小学校はここ数年で生徒数が増加傾向にあり、特別教室の転用などにより対応してきました。子ども達が伸び伸びと学習できる教育環境を整えていかねばならないことは十分理解しているところです。千代川小学校では、体育館やプールを含め、大規模改修等が必要と考えており、土地区画整理事業により児童数の増加が予想される中で、基本的には教室の増設を進めていく必要があると考えています。	教育部長	③検討	大規模改修等については、市内の小中学校の状況をみる中で、国庫補助等の財源確保に努めながら、計画的に進めていきたいと考えています。 また、教室の増設についても、土地区画整理事業の進捗を鑑み、現在検討を進めているところです。
10	千代川町	かわいい子供達の教育環境の整備について (バックネットの整備と木の伐採)	運動場の樹木については、状況を確認していて、今年度内に剪定・伐採を行う計画としています。 バックネットについても金網が破れている箇所が多数あるなど厳しい状況を確認しています。多くの学校において、経年劣化に伴う老朽箇所が見られるため、緊急度や重要度の高いものから随時修繕等の対応に努めてまいります。	教育部長	⑥その他	樹木の剪定については年度内に行います。 バックネットについては、他の学校の状況も鑑みながら、対応を行いたいと考えています。

H30 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
11	千代川町	【質問事項等】 交通安全について 旧道で事故が発生してからでは対応が遅いのではないかな。	道路にポールなどを立てるにしても、地元の理解が必要であったり、ゾーン30にしようとしても、要件が整わず進まなかったりなど、整備については様々な課題があり、行政だけでは進められない面があります。地元千代川町の力を借りて、手だてを考えていきたいと思えます。そしてぜひとも協力のほど、お願いしたいと考えております。	市長 (総務部) (まちづくり推進部) (教育部)	⑥その他 ②実施予定 ③検討	9月3日に「子どもの交通事故防止推進日に係る啓発活動」として、地元自治会・学校・関係機関等と合同で、市道川関小林線で小学生の通学時間帯に啓発活動を行うとともに、「ペースメーカー車両」を運行し速度抑制の活動を実施しました。今後も、児童の通学の安全とドライバーへの安全運転意識のため啓発活動を定期的実施することとします。 こん談会での回答のとおりです。 亀岡市通学路安全推進会議において、通学路の危険箇所の把握や関係課と協議を行い、対応策などを調書にまとめ、その進捗状況の把握や関係課との連携に繋げてまいります。
12	千代川町	【質問事項等】 自転車大会全国大会の開催会場を 亀岡市に誘致できないか。	全国大会は難しいですが、来年には体育館の空調設備が整う予定なので、幅広く体育館を利用させていただきたいと思えます。また、縦貫道の真ん中に位置する亀岡なので、利用しやすいという利点を生かして京都府のいろいろな大会を開催する良いきっかけになるのではないかと考えています。	市長 (総務部) (まちづくり推進部)	⑤困難 ②実施予定	京都府大会については、亀岡運動公園体育館で開催した経過はありますが、全国大会となりますと、規模的にコース設定、観客数、交通手段等の対応に課題もあることから、開催は困難であると考えております。 (空調設備について) 空調設備については、来年度末に整備が完了する予定です。
13	千代川町	【質問事項等】 国道9号より線路側に新興住宅が多いため朝の通学時に交差点が混雑する。歩道橋の設置は検討できないのか。	教育委員会に調査をしてもらい、状況を把握していきたいと考えています。篠町についても昨年度、国道9号を通学する子どもたちが渡れないので、歩道橋を設置しました。千代川町の区画整理事業が完了すれば新たな住宅が増えるであろうし、状況を見ながら進めていきたい。	市長 (まちづくり推進部)	③検討	こん談会での回答のとおりです。